

冬季休業期間中の新型コロナウイルス感染症対策について

令和3年12月23日

山口県立大学長 加登田恵子

新型コロナウイルス感染症の感染状況は、全国的にワクチン接種が進んだこともあり、感染者は大幅に少なくなっています。山口県においても、希望者への2回目のワクチン接種が概ね終了しており、全国と同様に感染状況は落ち着いています。しかしながら、新たな変異株（オミクロン株）による感染拡大が懸念される状況にありますので、油断せずに、基本的な感染防止対策を継続していく必要があります。

24日から冬季休業が始まり年末年始を迎えますが、冬季休業期間中の感染症対策について、あらためて注意喚起を行いますので、学生の皆さんは、下記の内容を理解し対策を行った上で、1月6日の授業再開に臨まれるよう、ご理解とご協力をお願いします。

1. 基本的な感染防止対策の徹底

冬季休業期間中も引き続き、日々の生活における基本的な感染防止対策を徹底してください。

【具体策】

- 身体的距離の確保
- マスクの着用・咳エチケットの徹底
- こまめな手洗い・手指消毒
- 3密（密集、密接、密閉）の回避

2. 冬季休業期間中の過ごし方

年末年始は、帰省や初詣による人の移動が多くなるうえ、忘年会や新年会などの会食や成人式等の行事への参加の機会が考えられます。学生の皆さん一人一人が「感染しない」「感染させない」ための行動を徹底し、自分自身の健康管理と、家族や友人など身近な人への感染防止に、最大限の注意を払い取り組んでください。

【具体策】

- 体温・体調確認
 - ・日々体温測定を行い、体調を確認して「健康記録票」に記録する
 - ・発熱や風邪の症状が認められる場合は、外出や人との接触を避け、無理せず自宅で静養する
- 慎重な行動対応
 - ・体調がすぐれない場合は、帰省や旅行を自粛する
 - ・外出にあたっては、感染拡大防止ガイドラインを遵守している施設等を利用する
 - ・外食する際は、感染防止対策に取り組む安心な飲食店等を利用する

3. 相談先

○授業等に関する相談（平日 8:40～17:10、12/29～1/3 を除く）

1/6からの授業等に関して不安がある場合は、教務部門に相談してください。

教育研究支援部 教務部門 （電話）083-929-6506

○体調管理に関する相談（平日 8:40～17:10、12/29～1/3 を除く）

風邪の症状や発熱等が認められる場合や、新型コロナウイルス感染症に罹患したり濃厚接触者に該当した場合には、必ずチューターまたは保健室に連絡してください。

健康サポートセンター 保健室 （電話）083-929-6512

○その他全般的な相談

大学生活に関するさまざまな悩み事がありましたら、各チューターに相談してください。